



情報化施工技術の現場見学会を開催

富山河川国道事務所では整備を進めております国道8号魚津滑川バイパス事業のうち、現在、4車線化のため延槻大橋(延長325m)の橋梁上部工及び舗装工を施工しております。

この度、建設産業の魅力や技術を学んでもらうため、富山工業高校(富山市五福)の土木工学科の生徒を対象とした現場見学会を実施します。

本見学会は、実際の現場に触れ、技術を体感することで、「道路建設に関する重要性ならびに土木工学に対する意識向上」を図るものであります。

●見学会の概要

日時: 平成27年10月19日(月) 9時50分～14時30分

※集合時間は開始時間と同様(雨天決行)

場所: 魚津市吉野～滑川市大掛地先

対象者: 富山県立富山工業高等学校土木工学科2年生39名

駐車場: 取材の方は集合場所まで車でお越し下さい。

●見学のポイント

【情報化施工技術の実体験】

※情報化施工: 電子情報を活用して高効率・高精度な施工を実現するもの

URL http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/constplan/sosei_constplan.tk.000017.html 参照

・マシンコントロール技術(モーターグレーダー)

【情報技術を活用した安全対策】

・作業員装着感知警報システム(ローラー用メットセンサー)



【工事現場状況】
舗装工事



【工事現場状況】
舗装工事

お問い合わせ先

北陸地方整備局 富山河川国道事務所

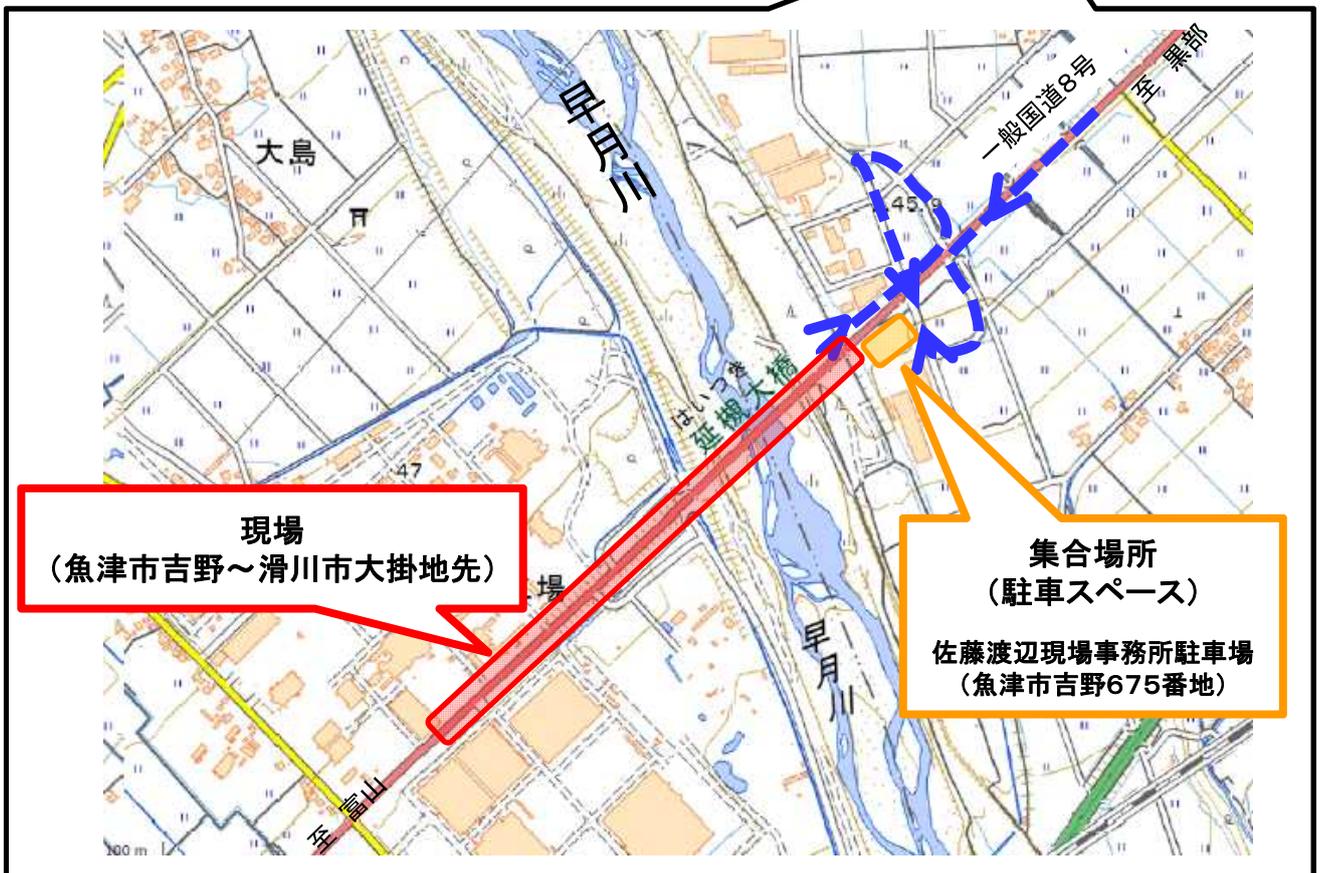
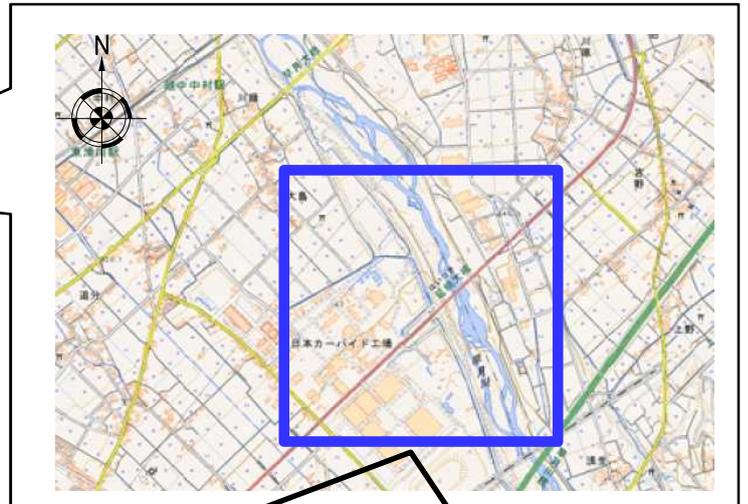
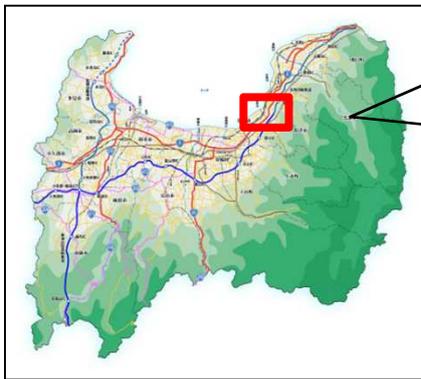
工務第二課長 山下 忠男 TEL: 076-443-4701 (代表)

FAX: 076-443-4713

現場見学会案内図

概略行程

9:50	現地集合
10:00～12:00	<p>○舗装工事見学 2班に分かれて舗装工事の情報化施工について「座学」と「実体験」を交互に実施</p> <p>「座学」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報化施工技術(マシンコントロール) ・重機災害防止対策(感知警報システム) <p>「実体験」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マシンコントロール技術(モーターグレーダー) ・作業員装着感知警報システム(ローラー用メットセンサー)
12:00～13:00	昼食
13:30～14:30	<p>○橋梁上部工事見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延槻大橋上部工の概要説明 ・無線誘導によるクレーン荷揚げ作業の実体験

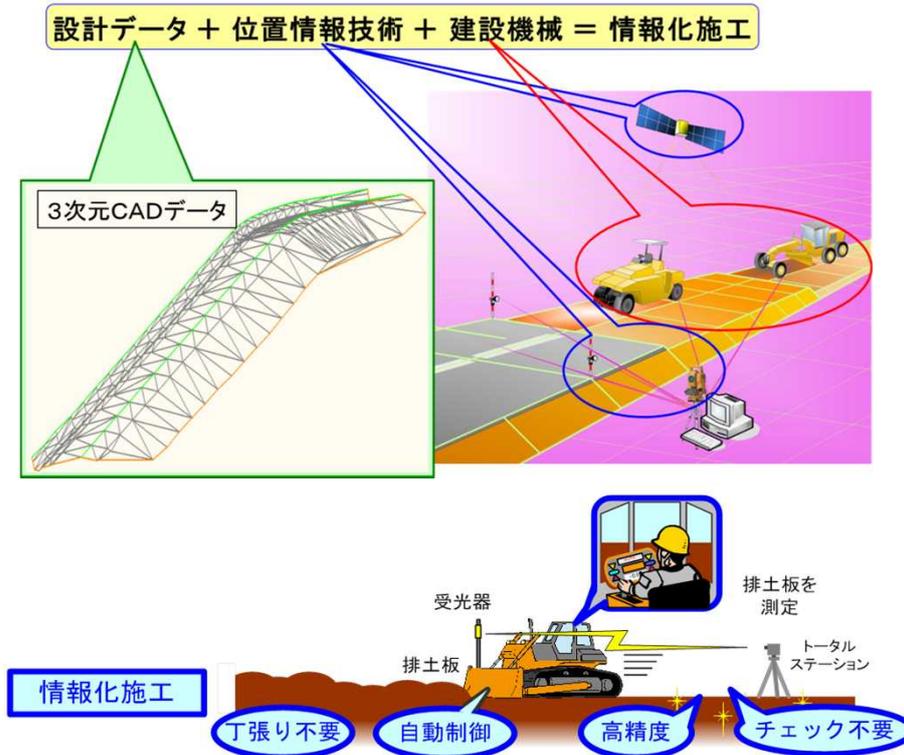


参考資料

・マシンコントロール技術(モータグレーダー)

TSやGNSS、もしくは回転レーザを用いて、排土板の位置・標高をリアルタイムに取得し、情報化施工用データとの差分に基づき、排土板を制御するシステムを有するモータグレーダにより路盤工を行う情報化施工技術

- * TS:トータルステーション
- * GNSS:衛星測位システム



「情報化施工の特徴」(国土技術政策総合研究所)

(http://www.nilim.go.jp/lab/qbg/bunya/cac/characteristic_cac.html)を加工して作成

・作業員装着感知警報システム

重機と作業員との接触事故を防止すること目的とした、ヘルメット装着型の安全補助装置

★イメージ図★ 赤外線で危険な作業員を検出。オペレーターに電波で返信。

